

CONTENTS

- 第11回G・M賞 過去最多の約1,200作品(3面)
- 女子大・短大合唱部「ひまわりコンサート」開催(4面)
- 国際大、女子大・短大に「学生相談室」開設(5面)
- 元甲子園球児の林さんを紹介(6面)

GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園広報室
〒570-8555守口市藤田町6-21-57
☎06(902)0787(代) FAX06(902)8961
Eメールkoho@hq.oiu.ac.jp

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 大阪国際女子大学(OIUW) 大阪国際女子短期大学(OICW)
大阪国際滝井高等学校(OITH) 大阪国際大和田高等学校(OIOH)
大阪国際大和田中学校(OIOJ) 大阪国際大和田幼稚園(OIOK)

編集手帳

▽学校であれ企業であれ、周年記念事業とは何なのか。パブル花盛りの頃、都心のホテルを会場に催された創業・開学の周年を祝う大パーティーは、いまや遠いことのように。あすへの存続に懸命の企業、社会から存在が問われつつある各学校、とりわけ私学にとつて、浮いたイベントは似つかわしくない。▽国際大開学10周年の記念式典日、キャンパスに漂う空気が10年前とあまりに異なることを肌で実感。なだらかな丘陵に吹きつけた四方からの風はあたたかく、居ながらして上昇気流に乗れる気分だった。はたんに幻覚か▽記念講演を通じて識者が訴えたのは、己を知れ、己の身の丈を知れ、そしてひとりの人間として、自らの目と心でまわりを、あすを眺めよう。うことだったのか(宗)

大阪国際大(OIU) 開学10周年記念式典(10・31)開催

廣中氏・黒田氏の講演 大好評

関係者一同 発展を新たに決意

大阪国際大学の大学祭開催中の10月31日(土)、昭和63年(1988)の大学開学から10年を迎えた同大学の開学10周年記念式典が催された。まず午前(指(か)い)の木の記念植樹が行われ、午後から世界的な数学者で山口大学長の廣中平祐氏と読売新聞記者を経てジャーナリストとして活躍されている黒田 清氏による記念講演。夕方に、記念パーティーが開かれた。幸いにも絶好の秋日和に恵まれ、多くの市民も参加されて多彩な大学祭イベントで賑わうなか催された記念行事は、さながら市民からも10周年を祝福され、今後への期待を寄せられたようだった。大学関係者一同、講演の好評を喜びながら今後のさらなる発展に決意を新たにされた。

記念植樹は、野外ステージ横を会場に行われた。西田俊夫学長や川又良也開学10周年記念実行委員長(特待教授)、協議会メンバーら国際大幹部のほか、奥田吾朗理事長や奥田充恵顧問ら招待者らが参列、西田学長が開学から今日に至る発展の経過や10周年を迎えた意義と今後の決意表明を行った。次いで、奥田理事長があいさつ。学園の総力をあげて開学した国際大が、10周年の記念式典を迎えるに至った発展ぶりを祝福するとともに、貢献された数知れない関係者に謝意をあらわした。そして記念植樹に学園の木、教育の木とも称される楷の木が選ばれたことに敬意を表するとともに、新世紀に向け大学の着実な発展を願った。



植樹した楷の木の前で、開学10周年記念を祝う奥田理事長

女子大・短大 新学長に奥田理事長



大阪国際女子大短大の三木正伸学長は、7月31日付で辞任。6月末から体調不良で休職されていたが、同日付で教授・学長に就任。任期は4年(平成13年9月24日まで)。

副理事長とともに辞職・辞任された翌8月1日の理事会で了承された。

8月1日付で堀江淳之助副学長が学長事務取扱に就任され、同日付で学長に選任された。9月25日の理事会で奥田吾朗理事長を学長に選任し、同日付で就任。任期は4年(平成13年9月24日まで)。

奥田新学長は昭和42年7月4日生。愛媛大学工学部金属工学科卒、大阪大学工学部精密工学研究室にて研究のあと2年間アメリカに留学、平成7年春学園へ。同年7月法人本部長、評議員、奥田省吾前理事長の急逝に伴い、同7月28日理事長に就任、現在に至る。



廣中平祐氏 黒田 清氏



タテ社会から共生の社会へ(黒田氏)

400名近くが出席された。講演は川又実行委員長の司会で進行し、メインテーマは「21世紀への提言」。はじめにワイールズ賞受賞者であり文化勲章受章者でもある廣中氏が「創造のよろこび」と題して講演された。

一方、黒田氏のサブテーマは「21世紀は〇(マル)社会」。ジャーナリストの黒田氏らしいテーマだけに、その内容が注目された。黒田氏は、国際大10年の歩みを、「昭和時代を引きずりながら、社会の大きな歪みながらもわになった時期と重なる」とし、その象徴がスーパーコンピュータだと強調。急速に発達したスパソコンが、社会を動かすようになり、たしかに便利になった反面、人間性の崩壊につながったとの見解を示された。現代の歪みを理解するには、明治以降の近代社会のあり方を見直すことが大事。それはタテ社会、差別社会を是とし、戦後、この基準は変わりヨコ社会になったもの、いまやそれもくすんでしまっている」と締めくくられた。

「昭和時代を引きずりながら、社会の大きな歪みながらもわになった時期と重なる」とし、その象徴がスーパーコンピュータだと強調。急速に発達したスパソコンが、社会を動かすようになり、たしかに便利になった反面、人間性の崩壊につながったとの見解を示された。現代の歪みを理解するには、明治以降の近代社会のあり方を見直すことが大事。それはタテ社会、差別社会を是とし、戦後、この基準は変わりヨコ社会になったもの、いまやそれもくすんでしまっている」と締めくくられた。

人間関係が創造につながる(廣中氏)

廣中氏は、メインテーマを意図して、「未来予測のむずかしさは数学的に証明できる、だから21世紀予測はできない」と前置き、その上で大学では研究業績が評価されているが、それ以上に求められているのは教育であり、心、道義、モラルの教育こそ大事だと強調。また、京大、米、ハーバード大、仏、研究所等で数学を学び研究し、多くの師と触れた自らの経験をもとに「難問も多くの師に学ぶことで解決できた」と、多くの人間関係を築くことが、クリエイティブ、創造につながる」と締めくくられた。

学園創立70周年記念事業 3実行委員会、発足

6月に設置された「学園創立70周年記念事業委員会」のもと、10月15日付で来年度に実施する記念事業の3本柱を具体的に

に実行する「学園創立70周年記念事業・記念式典等行事実行委員会」(委員20名)「学園創立70周年誌編集実行委員会」(委員10名)「女子大学科増設情報図書館棟竣工披露記念行事(学園創立70周年記念)実行委員会」(委員12名)が発足した。



パーティーに先立ってあいさつする西田学長

留学生レポート



語りつくせない 収穫を得た米留学

大阪国際大和田高校 '98年卒
岡崎 靖子

テキサスへ留学する前はただひたすら砂漠をかけぬけるカウボーイの事ばかり想像していた自分をすごく今懐しく感じる。家族や友達から「アメリカ留学どうだった?」と聞かれるたび「楽しかった」と答える私。でも今だから「楽しかった」と言える。実際すごくホームシックになって「もう誰とも話したくない」とも思った事がある。

でもホストファミリーをはじめ多くの友達の優しさ、心の広さによって無事最悪な状況ものがれられた。私が出会ったテキサスの人は本当に優しく、テキサスは私の想像通り、ひたすら暑くカウボーイも沢山いた。

この10ヶ月で私は沢山のひとと出会い、色々な事に挑戦し、アメリカの文化をはじめ沢山の発見の連続でした。学校では、コンピューター・ダンス・写真・スペイン語などアメリカならではの科目も取りました。たった一枚の宿題で2~3時間費やしていた時が懐かしい。私の通っていた学校は、生徒約4千人のマンモス校で、黒人をはじめ白人・ラテンアメリカ系・アジア系と人種様々でアメリカ文化はもちろん他の国の文化も知る事ができた。

ホストファミリーが冬にルイジアナ、ミシシッピ、アラバマを車で通りフロリダへ連れて行ってくれたり、春はオクラホマ、ニューメキシコ、コロラド、アリゾナを通してユタへ連れて行ってくれた事は広大なアメリカを見る最高の機会だった。

私が得た事、出会った人達、そしてこの留学全てが最高だった。この経験を軸に今から自分の夢に向かって頑張りたい。

('97年7月から'98年5月にかけて、米テキサス州 Killeen High Schoolへ留学、高校卒業後再び米国へ留学中)



今私がしなければならぬこと

大阪国際大学大学院
経営情報学研究所博士課程2年 朴 泰根(パク テクン)

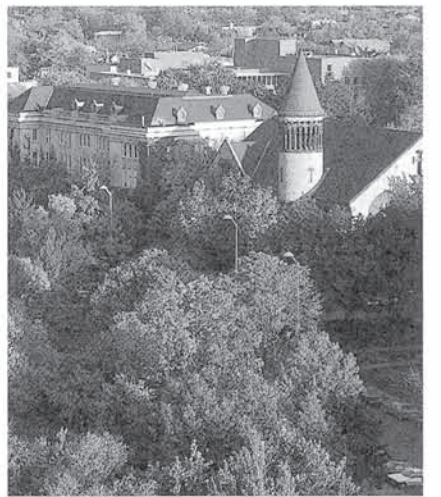
去年の後半から始まったアジアの経済危機は韓国の様々な分野にかけて大きな変化をもたらした。経済はもちろん政治、文化など影響を受けなかった分野がないほどである。韓国は経済危機以後およそ2万2千の企業が倒産し、100万人に近い労働者達が職場を失った。職場に残った労働者達も、給料を10~20%ずつ削減された。失業者の数は年末まで200万人に上る感勢である。また、政府と企業が来年初めて大学から出る39万人の若者達に対するどんな計画もまだ立てていないことは国民を失望させた。今年、韓国の大学に通っている4年生は「死(し)年生」ともいわれている。

未来に対する期待感がこんなに変化したこと、皆唖然としているかもしれない。韓国の経済がいつから厳しい不況から脱出できるかは、さまざまな意見に分かれている。今年か5年後とか。

しかし、韓国の経済の未来は、決して悲観する必要はないと思う。もともと楽観だけではいけぬ。今は自信を持って必要があり、挫折は禁物である。そして、韓国の若者と経済主体は苦痛分担の意志を確実に固めて、力をついにまとめなければならない。韓国だけではなく、アジア諸国も特有の創造性と独創性を発揮、経済危機を抜け出すことができると信じている。

('97年4月から博士課程に在籍、韓国出身)

オハイオ州立大学 (アメリカ)



多種多様な分野の科目があるオハイオ州立大学。世界80カ国からの留学生が学んでいる

も人気のある専攻はビジネスや経営関連分野で、学部生の14%が学ぶ。カレッジ・オブ・ビジネスではMBAプログラムが用意されており、卒業生の多くが雑誌「フォーチュン」が選ぶベスト500の企業で活躍し成功をおさめている。オハイオ州立大学は、本校を含めて5つのキャンパスを州内に有しているが、州都コロンバスにある本校は広大な敷地面積と300以上の建

80カ国の留学生が学ぶ、本邦へはほぼ全科目

大阪国際大学

オハイオ州立大学は、アメリカ・オハイオ州にある総合大学として、1870年に農業大学として

て創立され、現在ではビジネス、健康、教養、工学、医学、農業の他多種多様な分野で実に1万を超える科目が用意されている。学生数は大学全体で約4万9千人、学部生の4%が留学生で、80カ国から学びに来ている。最も

物を持っており、最大規模を誇るキャンパスとなっている。同大学と本学との協定関係は、に、教員・研究者等の相互交流、共同研究の実施などをうたった「覚書」が前述カレッジ・オブ・ビジネスとの間で取り交わされ

大阪国際大学ホストファミリー募集

海外からの留学生に日本の生活・習慣・言葉や文化をよりよく理解してもらうために、留学生を受け入れてくださるご家庭を募集しています。専任の担当者があらゆる面からサポートします。

謝礼：月額6万5千円(平日朝夕2食、土日朝昼夕3食) ホストファミリー対象「大学教養講座」(月1回)無料参加や大学図書館の利用等の特典があります。

※期間等の詳細は、大阪国際大学国際交流センター(TEL:0720-58-9848)まで。

大阪国際女子大学ホストファミリー募集

大阪国際女子大学(京阪大和田駅より徒歩8分)では、次のとおり、外国人留学生(女子)のホストファミリーを募集しています。

◆平成11年3月下旬~平成12年1月の間の3ヶ月間以上受け入れ可能で、個室および食事(平日2食、土・日・祝日3食)を用意していただけるご家庭。

◆通学に要する時間が1時間以内のご家庭。礼金月額6万円。お申込・お問合せは国際交流課(TEL:06-907-4306)まで。ご連絡お待ちしております。

ヘッドラインニュース

- 7/10 国際大 ライオンズクラブ交換留学生のYUKSJM,JESSIEさん(19才、香港)が本学見学第4回スポーツ・メディカル講習会、政経学部の蛭間栄介講師(腰の障害の診断及び運動療法) 家政科課外講座「和服の構成と着装」
- 7/15 国際大 食堂(シダックス)がバイキング感謝DAY
- 7/15,23 短大 幼児教育科「第16回ジョイフルコンサート」
- 7/16 女子大・短大 第2回枚方市内大学学長・市長懇談会(大阪歯科大学楠葉学舎)
- 7/17 国際大 平成9年度後期入学留学生別科生 修了式・単位認定書授与式及び修了パーティー開催(修了、単位認定書授与者21人)
- 7/18 国際大 オープンキャンパス
- 7/18 女子大・短大 幼児教育科体育コースがキャンプ実習(大阪府立少年自然の家)
- 7/18~20 短大 スポーツ・健康学群が課外講座「水泳教室」
- 7/21~23 女子大 教職員現地学習会(フィールドワーク)
- 7/22 女子大・短大 1,2年生 林間学習
- 7/22~24 大和田中 インターハイ出場ソフトボール部が守口市役所を表敬訪問
- 7/23 大和田高 3年生学習合宿
- 7/29~31 大和田中 第59回私立大学図書館協会総会・研究大会で図書館の岩本博課長と足立恭和係長が発表
- 7/31 国際大 平成10年度夏期職員研修会(講師はカウンセリング・研修オフィス「にじの橋」の大野英一氏)
- 8/8~11 滝井高 芸術鑑賞会(管弦楽団の大阪シンフォニーを招く)
- 8/29 滝井高・大和田中・高 寝屋川室内合奏定期演奏会に、幼児教育科の朝倉 洋 助教授が指揮者として出演(メセナひらかた)
- 9/3 大和田中・高 門真市の福祉サロン「ひゅーまん」に、人間健康科学科の橋本義郎助教授がゲストスピーカーとして登場(大阪キリスト教社会館診療所)
- 9/6 短大 オープンキャンパス
- 9/12 女子大 (財)守口市文化振興事業団との共催による公開講座(文化サロン) などで「同窓会総会」
- 9/12,13 女子大・短大 平成10年度後期入学留学生別科生入学宣誓式、32名が入学
- 9/18~10/23 女子大・短大 読売新聞交遊サーフィンに川又良也教授
- 9/19 女子大 大阪府全域に台風7号による暴風警報発令のため休校・休園
- 9/21 国際大 久保和男園長が門真市の「子育て学級プログラム・1日目」の講師
- 9/21 国際大 守口市の環境講座「石けんをもっと知ろう」の講師に人間健康科学科の野下辰久教授(生涯学習情報センター)
- 9/22 全学 9月卒業証書授与式(家政科2人、英語科1人、国際文化学科4人が卒業)
- 9/25 幼稚園 杉浦 進教諭の親類縁者・故寺内仁枝さんが、福祉へ1億4500万円寄付
- 9/26 女子大 特別講座(メインテーマ「現代の国際情勢」) 木の真キンダガーデンインターナショナルの小林義典園長による講演(幼児教育科)
- 9/29 短大 幼児教育科「課外講座」(講師は門真市外国人教育研究会事務局長の妹尾律子氏と関西生命総代表の伊藤みどり氏)
- 9月 大和田中・高 ルミエール音楽サロンVol.5「素敵なパーカッション」に幼児教育科の朝倉 洋助教授が司会として登場
- 9/30~1/20(平成11年) 国際大 スポーツ・健康学群第1回特別課外講座(講師は臨床心理士の塚口 明氏)
- 10/2 短大 女子大・短大友会主催体育祭
- 10/2,9 短大 生涯健康研究所が女性のための健康教室を実施
- 10/3 短大 ミニ・セミナー「OIUの将来を考える:入試を中心として」(話題提供者は代々木ゼミナール神戸校局長の渡辺治夫氏)
- 10/7 女子大 客員講師の由美かおるさん(女優)が「健康と呼吸法(PartII)」をテーマに講義
- 10/17 国際大・女子大・短大 キャンパス見学会
- 10/17~11/28 女子大・短大 国際文化学科が「航空業界論」(講師はルフトハンザドイツ航空マネジャーの山下謙次氏)
- 10/21 国際大 第11回全学English Speech Contest(16名が参加)
- 10/22 女子大 (財)守口市文化振興事業団との共催による公開講座(女と男のFカレッジ)
- 10/24 国際大 平成10年度京都市母会大研修会に幼児教育科の植田光子助教授が講演(幼児のリミックとその実践)
- 10/27 短大 平成10年度教育文化週間私学教育功労者に梅田昌則教頭
- 10/27 国際大・女子大・短大 永年勤続表彰式(教職員7名を表彰)
- 10/29~12/3 女子大・短大 門真市の「オペラを聞こう 歌とお話で綴るオペラ入門」に、幼児教育科の朝倉 洋助教授が登場
- 10/31 短大 第2回英語合宿(奈良市青年の家交楽館)
- 11/5 滝井高 平成10年度教育文化週間私学教育功労者に梅田昌則教頭
- 11/10 学園 永年勤続表彰式(教職員7名を表彰)
- 11/14 短大 門真市の「オペラを聞こう 歌とお話で綴るオペラ入門」に、幼児教育科の朝倉 洋助教授が登場
- 11/14~15 滝井高 第2回英語合宿(奈良市青年の家交楽館)



直言 一層有為な人材を 地元商工業界に

守口門真商工会議所 会頭 高橋 光壽

本会議所の前身・守口商工会議所が、守口市に誕生いたしましたのが、昭和41年。守口門真商工会議所に名称変更されましたのは同45年で、その後、現在種多様な業種にわたって

地(門真市)に移転して今日に至っております。私の知るところ、守口市の一角に現大阪国際女子短大を開設されましたのは昭和37年。女子大は同40年のこと。そうしますと、ほぼ同時期に一方は地元・守口、門真の子女らに高等教育をほどこそうと大学を、他方は地域の商工業振興をはか

機に、一層発展されますことを願っています。現任が大いに期待されている。(大阪国際大学 国際交流課係長 松岡 泰司)

ハイオ州には日本企業が多く進出していることもあって、留学生は日本への強い感心を抱いて来日し、別科課程修了までの1年間に日本語や日本の文化、現代日本に関する知識を積極的に

以降、現在までに5名の同大生を交換留学生として本学留学生別科へ受け入れている。オ

たときから始まる。そして2年後の95年5月には、「学生交流に関する協定書」が締結された。

の他多種多様な分野で実に1万を超える科目が用意されている。学生数は大学全体で約4万9千人、学部生の4%が留学生で、80カ国から学びに来ている。最も

物を持っており、最大規模を誇るキャンパスとなっている。同大学と本学との協定関係は、に、教員・研究者等の相互交流、共同研究の実施などをうたった「覚書」が前述カレッジ・オブ・ビジネスとの間で取り交わされ

グローバルマインド賞最多の1,200余編応募

6月から作品募集を行って
いた第11回グローバルマイン
ド賞が10月上旬締め切れ、
過去最多の1,206編の応募
が全国から寄せられた。

6月からの毎日新聞におけ
る全国への募集告知や広告を
はじめ、京阪神を中心とした

2県を除く全国から作品

過去の実績校への高校訪問と
募集活動が功を奏し、目標と
していた1,000作品を大
きく上回り1,200の数字
を数えた。都道府県別では鳥
取・石川の2県を除くすべて
の県から応募があり、まさし
く本賞は全国的に認知された

といえる。
審査は10月中旬から1次
3次までを、学園内の教職
員・毎日新聞社を中心に11月
下旬まで行い、最終審査に進
む10作品を選考。12月16日に

国際大、全部門で自己点検・評価 大学基準協会加盟に向け報告書提出・申請

大学の教育・研究活動を客観
的に評価する自己点検・評価は、
大学設置基準の改訂を受けいま
や全国の国公私立の88% (平成
9年度)で実施。大阪国際大学
も開学当初から自己点検に積極

開学10周年記念で三氏講演

約100人が出席された。

国際大関係研究所主催の
第11回国際シンポジウムが10月
23日、日本綿業倶楽部(大阪市
中央区備後町)で開催された。II
写真。後援は、関西経済連合会・
大阪商工会議所・大阪工業会・
関西生産性本部。



国際大創立10周年記念でもあ
る今回のテーマは、「アジア経
済危機の再検討」。ホットな話
題とあって、在阪企業の幹部ら

女子大・短大も

検討委員会設置

一方、女子大・短大でも、「自
己点検・評価制度検討委員会」
をこのほど設置。委員会は園田
建夫学長相談役、7教員、2職
員が委員を務める。

周年を迎えたのを期に一層の飛
躍を期し基準協会維持会員入り
を目指し、今年度に入り従来実
地した点検・評価の結果を集約
することになった。今夏報告書
が仕上がりに、8月31日に同協会
に提出して加盟申請。審査を経
て、来年3月末に結果が出る。

資料等をまとめた「大学基礎デ
ータ調査」などのセット。今春
から事務局各部門も参加した資
料収集や調査をもとに、西田俊
夫学長をはじめ各役職者ら17名
が報告書を執筆、作成し、協会
に提出した。



初の「女性のための健康教室」開催

女子大・短大生涯健康研究所
が10月から11月にかけて、近隣
の女性30から50歳代を対象に「女
性のための健康教室」を初めて
実施し写真。この教室は正しい
食事の摂り方、体の動かし方を

多彩な催しで

保護者懇談会

女子大・短大で3回目の「保
護者懇談会」が9月26日、本学
キャンパスで行われ約130人
の保護者が参加された。多彩な

実際に体験しながら学び、生活
習慣病を予防することに留まら
ず、積極的に健康を獲得してい
くことを目的に行われ、11名が
参加した。参加費は保険料、検
査費込みで3,000円。
10月17日の第1回目を皮切り
に11月28日までの9回、講師は
栄養指導担当が短大家政科の深
蔵紀子教授、運動指導担当が女
子大スポーツ行動学科の佐々木
弘志助教授で行われた。

グローバルマインド賞準グランプリ賞(平成6年) 塩田さん(麗澤)北アで遭難行方不明 惜しまれ「お別れの会」約500名が献花

平成6年度の第7回グローバ
ルマインド賞の応募作品は、
689編。その年、準グランプ
リ賞に輝いたのは、サブテーマ
「真実の国際交流を求めて」と
題した塩田まゆ子さん(当時、
福島県立安積女子高2年)の作
品で、作品集を通して記憶にあ
る方も多いことだろう。その塩
田さんは麗澤大学(千葉県柏市)
に進み、多方面で豊かな才能を
開花させつつあった今夏、北ア
ルプスの登山中に遭難。彼女を
発見できないまま同大学で、「お
別れの会」が営まれた。賞主催
者としての本学園と、受賞者の
縁(えにし)で結ばれていた塩
田さん。受賞をひとつの契機に
大空に勇飛されようとしていた
彼女を誇らしく思うとともに不
慮の事故を悲しむ、早期発見を
心から願っている。
塩田さんは高校に入学した年、
生徒会議長を務めたり落語研究

催しを通じて保護者に大学への
理解を深めてもらうもので、今
年で第3回目を迎えた。
懇談会はず、リクルート関
西支社の井田憲作氏と村田機械
株式会社の川島三三氏を講師に、
就職説明会を実施。昨年から
就職協定廃止に伴い、採用の早
期化、選考の多様化が進み、ま
た不況による採用減など就職状
況の説明に続き、就職活動は親

子一団の取り組みになりつつあ
ると強調された。
午後からは「異文化につきあ
う」：日本で生活して思うこと」
をテーマに、女子大国際コミュ
ニケーション学科の黄 志軍助
教授が特別講演を実施。そのほ
かにも、大学・短大の学群・学
科別に教育懇談会や各教員との
個人面談等が行われ互いの交流
を深めた。

内定率昨年近くまで下がり(10.1)

国際大 就職しない学生増大

前号(本年7月31日発行)で
「就職シーズンは長期化と予想」
と報告したが、秋になって会社
訪問を再開してみると、未充足
のまま採用活動を終了したとい
うところが多いので当惑してい
る。これは、夏頃に新聞が「景
況、一段と悪化」と書き立てた
り、失業率が記録を更新したり

したのを見た結果、「採り過ぎ」
に対する警戒と要員不足が生じ
ても中途採用でいつでも補える
という見通しに基づく、当然の
企業行動である。
10月1日は、就職協定期代か
ら、内定率の観測点なので、
今年も調査したところ66・3%
で、昨年の69%を少し下回る水

会に所属。1年の春休みに中国・
内モンゴルの砂漠緑化活動に参
加した体験をもとに、国際交流、
緑化運動の「美名」と現実のギャ
ップを鋭く指摘、作品にまとも
て応募、高く評価された。そし
て「この作文の原点となった体
験をさせてくれた家族にも感謝
し、これからも国際交流という
問題を自分なりに考えていきたく
い」と喜びと、抱負を語った。
そのことば通り、翌年カナダ
に留学し、高校卒業後麗澤大学
外国語学部中国語学科に入学。
大学では山の会、英語劇グル
ープ、天文サークルに所属してフ
ル活動。昨年と今年には中国・
上海と天津に留学したほか、8
月に入って山の会メンバーと北
アルプスに登山。8月12日早朝
の下山途中、沢のつり橋が落下

し、2人が濁流に流されて塩田
さんだけが行方不明になった。
大学ではただちに現地に対策
本部を設置、教職員、学生あげ
て捜索に当たったが発見に至っ
ていない。OBらが捜索を続行
するなか、クラブ、学生会など
が主催して9月29日、同大学内
で「塩田まゆ子さん お別れの
会」が営まれた。
「両親をはじめご家族も多数
参列されたなか、廣池幹堂学長
は「本当に惜しい学生を失った
が、彼女のことは大学の誇りで
あり、いつまでも忘れない」と
お別れのことばを告げられ、約
500名が献花。また、塩田さ
んの写真やビデオが紹介され、
学生や教職員らがありし日の彼
女をいめに偲ばれた。

順当な求人健闘中 積極的行動に家族らの支援を

女子大 短大

就職室長 田中 祥夫

現在(この原稿を書いている
10月下旬)、本誌20号に述べた
ような状況下で学生が奮闘中
であり、まだ今期を総括する時期
に至っておりません。マスコミ
等では非常に厳しい情報ばかり
伝えられていますが、おかげで
順当な求人をしていただき、楽観
できる状況ではありませんが、健
闘しています。

この時期になると試験等も短
期間解決方式が多いので、絶え
ず求人情報に気をつけて積極的
に動く必要がありますので、ご
家族、関係各位のご支援も願
いしたいと思います。なお、卒
業年次生の就職活動支援と並行
して卒業前年次生の支援を10月
28日の第1回就職ガイダンスを
初めとして開始したところです。
今から就職活動を意識して準備
を始めるよう呼びかけています
ので、ご家庭でもご協力をお願
いします。
(大阪国際女子大学・短期大学
就職室長 近藤 徹)

今年も調査したところ66・3%
で、昨年の69%を少し下回る水

今年も調査したところ66・3%
で、昨年の69%を少し下回る水

ミャンマーに魅せられ、現地に会社設立

大学時代にベトナムを旅行した際、偶然出会った現地駐在員にミャンマーを紹介され、ミャンマーを旅行しました。当時はミャンマーの場所さえ詳しく知らなかった私ですが、旅行後、ミャンマーに魅せられ、将来はミャンマーで会社設立しよう——と決意しました。

そのための経営の勉強をするという目的で大学卒業後、経営コンサルティング会社に就職しました。最低3年はそこで修行をと考えていたのですが、入社3ヵ月後、当時、自宅軟禁されていたミャンマー民主化の指導者「アウン・サン・スーチー」が解放されるというニュースを聞き、早くミャンマーに行かねばと、その年に退社しました。

偶然、ミャンマー駐在員募集という旅行会社の求人広告を新聞で見つけ、そのままその旅行会社に入社し、ミャンマーに赴任しました。2年間そこで働いた後、その会社のマネージャーである現地スタッフとともに会社を設立しました。

現在は会社案内の作成、雑誌の出版、日本のテレビ番組の紹介等、広告代理店業務が主な業務内容で、社員は17名です。

大阪国際大学で学んだことも含め、上記の通り偶然が重なりあって現在の私があり、日常に起こる出来事はすべて理由があり、必要必然であるなあと、改めて感じます。



大阪国際大学経営情報学部94年卒
SANAY MEDIA CO., LTD.
相談役 西垣 充

資格取得者

クニミツ活動

OB・OGレポート

利用者の個性を尊重する施設寮母として

私は特別養護老人ホームで寮母として働いています。利用者は50名で、ホームはデイサービスセンターや在宅介護支援センターも併設しています。日常業務は利用者の食事・入浴・排泄等といった身辺介護・介助を中心に、リハビリ運動、クラブ活動等の指導も行っていきます。

寮母の勤務は、公休は不規則で、夜勤もあり、正月休暇やお盆休みというものはありません。女性にとっては、家庭と仕事の両立が大変な仕事の一つだと思います。男性の介護士やホームヘルパーが増えつつあるが、まだまだ女性中心の介護の仕事。将来、十分なサービスの提供ができ、かつ働きやすい環境整備が早くできて欲しいものです。

利用者が50人もいるわけですから、考え方はもちろん、入所するまでの生活様式、家族環境や病歴等様々です。痴呆の度合いや病気の症状・体調、精神状態も違いますし、日々変化しています。そういった人達が一つの屋根で生活しているの、お年寄り同士の人間関係や、施設における団体生活等に色々不満があると思います。私は単に型にはまった業務をこなせるだけでなく、利用者の身辺介護・介助を通じて、一人ひとりの個性を受け入れ、信頼関係を築いていく努力と、利用者のニーズに対して臨機応変に対応できる力をつけていきたいと願っています。



大阪国際女子大学人間科学部人間健康科学科97年卒
社会福祉法人 玉田山福祉会特別養護老人ホーム
玉田山 章代

大和田高校

剣道部
・7/25、26 玉竜旗高校剣道大会
初戦敗退
ソフトテニス部
・7/22、23 近畿大会団体戦
2回戦敗退
・平成11年1/16、17 近畿イ
ンドア大会出場 波戸良枝・
谷口佳江(以上2)

合体育大会(インターハイ)
ベスト8
・8/26、27 近畿私立高校選
抜大会 優勝
かながわ・ゆめ団体
大阪府代表
テニス成年女子6位、足立守
世(短大国際2)、山田恵都
子(同家政2)、足立は監督
兼選手
フェンシング少年女子監督
に宮下節子(滝井高教諭)
(敬称略)

女子大・短大ソフト 全日本女子短大大会で連覇

全国でも強豪で知られる女子大・短大ソフトボール部が8月20日から23日の4日間、日本体育大学深沢グラウンドで行われた「第4回全日本女子短期大学ソフトボール大会」で見事優勝。昨年に続き2年連続の快挙を成し遂げた。

今大会も全国から強豪校が多数参加。1回戦名古屋明德短大を6-10で下し準決勝進出。準決勝は関西外国語大学短大を1-0、決勝は東海女子短大を2-10で下して2年連続の栄冠を勝ち取った。

決勝は関西外国語大学短大を1-0、決勝は東海女子短大を2-10で下して2年連続の栄冠を勝ち取った。

連覇を果たした同部は8月26日、真紅の優勝旗と表彰状を持って奥田吾朗理事長に優勝報告。理事長から「プレッシャーもあつたでしょうが、よく頑張りました。そしてお疲れ様でした」とねぎらいの言葉がかけられた。

女子大・短大
第1回英検2級合格者 2人
女子大・短大
TOEIC臨時学内団体試験
(7月22日実施)
22人中400点以上は11人。550
点以上は次の通り。
女子大コミ3 吉野麻衣子
第1回英検2級合格者 3人
第30回バーンナルコンピュータ利
用技術認定試験3級合格者
(7月12日実施)
女子大スポ2 江見 翼、短大
際2 田中香代子、辻田悦子、西
田麗子、片上奈美、小林睦美、藤
岡幸恵、細見育代
第22回ワープロ検定2級合格者
(10月3日実施)
女子大スポ2 井上久美、江見 翼
▼短大国際2 坂井美津子、和田
由梨子
第55回秘書技能検定準1級合格者
(6月28日実施)
女子大コミ2 泉 小百合
同2級合格者 36人
滝井高校
第1回英検2級合格者
3年生 修行麻希
大和田高校
第1回英検2級合格者
3年生 甲斐田留美、寶達宏美、
吉田理香
(敬称略)



懸命に合唱する部員たちと聴き入るお年寄りたち

福祉施設訪問の ひまわりコンサート 女子大・短大合唱部

女子大・短大の合唱部が8月8日、守口市大久保町の医療法人弘道会守口老人保健施設ラガールで恒例となった「ひまわりコンサート」を開催。地域社会に開かれた女子大・短大を目指し5年前から実施している。

老人保健施設ということもあって、同部は手作りのプログラムを用意し「浜辺の歌」、「花」や「翼をください」などの昔なつかしい歌をたくさん披露した。同部顧問の短大幼児教育科の植田光子助教は「何度もアンコールがあり、部員達にとって楽しい時間が持った」と喜んでた。



大阪国際大学政経学部
古賀敬太教授・山本周次教授・
瀬島 誠 助教・池田佳隆講師
著

「激動するヨーロッパ」 晃洋書房

昨年、オックスフォードのあるカレッジに滞在した折、毎朝私の部屋を掃除してくれたマギーは、私が近くのスーパーで

「激動するヨーロッパ」 晃洋書房

ヨーロッパ中のものがそろっているのだと、目を輝かせて言った。ヨーロッパの急激な政治・経済状況の変化は、マギーのような市民の日常の生活にまで及んでその暮らしを変えてしまったのである。

冷戦終結という歴史的な事件は、

当初国民国家の連合による世界秩序の維持というアメリカ的理念的勝利を意味するかに見えた。現に、米大統領周辺からは「新世界秩序」だとか「歴史の終わり」だとかのけたたましい凱歌があがったのである。しかし、今日の国際関係は、右のようなアメリカ的理念とは別の方向に進んでいるように見える。とりわけ欧州では、一方でEUによる従来の国民国家の枠を越えた秩序形成がおこなわれると同時に、他方で民族主義の台頭が顕著になった。この意味で欧州は現在、既成の概念でとらえることのできない新しい国際秩序の壮大な実験場の観を呈している。欧州の第二次世界大戦以降の政治的状況を従来の静態的アプローチではなく、国際関係とイギ

(評者・大阪国際大学 政経学部講師 大中 有信)

建物敷地面積は、約5千平方メートル。地下1階地上4階建てで、地下は駐車場など。1階は介護や自立生活のための福祉機器展示コーナーや喫茶コーナー、デイサービス施設などがあり、デイサービスは現在毎日40人、将来は50人を受け入れる。

2階は、スロープなどが整った25メートルの温水プールと調理室や書道、陶芸などもできる作業室。デイサービス優先だが、一般の利用も可能だ。2階と3階には研修室や和室の貸室もあり、各種研修やイベントなどが盛況。保育室も完備されている。

4階は144人収容の大研修室と福祉活動コーナーや福祉資料コーナーなど。現在、枚方市

内の90のボランティア団体が登録し、活発な活動を行っている。玄関前の広場は音響設備も整い、野外音楽会も開催。福祉の情報発信基地として、また高サービスを提供する場として「ラポールひらかた」に寄せられる期待は大きい。



数少ないハートビル法認定施設

障害者や高齢者が安心して暮らせる、ノーマライゼーション社会の実現に向けて福祉の充実を図ってきた枚方市で8月3日、市立総合福祉会館「ラポールひらかた」がオープンした。市制50周年記念事業の一環として、総工費51億円をかけて建設され

買ったんで散らかしていた朝食用の果物や飲み物を手早く片づけながら、ほんの少し前までイギリスのスーパードで売っているものといえど豆やジャガイモばかりだった、ところがいまは

ヨーロッパのものがそろっているのだと、目を輝かせて言った。ヨーロッパの急激な政治・経済状況の変化は、マギーのような市民の日常の生活にまで及んでその暮らしを変えてしまったのである。

冷戦終結という歴史的な事件は、

当初国民国家の連合による世界秩序の維持というアメリカ的理念的勝利を意味するかに見えた。現に、米大統領周辺からは「新世界秩序」だとか「歴史の終わり」だとかのけたたましい凱歌があがったのである。しかし、今日の国際関係は、右のようなアメリカ的理念とは別の方向に進んでいるように見える。とりわけ欧州では、一方でEUによる従来の国民国家の枠を越えた秩序形成がおこなわれると同時に、他方で民族主義の台頭が顕著になった。この意味で欧州は現在、既成の概念でとらえることのできない新しい国際秩序の壮大な実験場の観を呈している。欧州の第二次世界大戦以降の政治的状況を従来の静態的アプローチではなく、国際関係とイギ

(評者・大阪国際大学 政経学部講師 大中 有信)

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学

大学院 経営情報学部政経学部 留学生別科

- 12.18 冬期休業前授業終了
- 12.21 集中講義(～25)
- 平成11年
 - 1. 8 後期補講
 - 1.11 冬期休業明授業再開
 - 1.29 後期授業終了
 - 2. 1 後期補講(～2)
 - 2. 6 留学生別科平成10年度前期生修了式
 - 2. 8 後期試験(～19)
 - 2.22 集中講義(～26)
 - 3. 1 後期追試験(～2)
 - 3.25 卒業証書・学位記授与式

大阪国際女子大学

人間科学部社会コミュニケーション学科人間健康科学科
国際コミュニケーション学科スポーツ行動学科

大阪国際女子短期大学

家政科・幼児教育科・国際文化学科

- 12.21 後期中断
- 12.22 集中講義・補講(～25)
- 平成11年
 - 1. 7 集中講義・補講
 - 1. 8 後期再開
 - 1.14 後期終講
 - 1.19 後期試験(～2/1)
 - 2.12 追・再試験(～17)
 - 3.17 卒業証書・学位記授与式
 - 3.18 卒業証書授与式

大阪国際滝井高等学校

- 12. 9 期末考査(～15)
- 12.24 終業式
- 12.24 スキー実習(～28)
- 平成11年
 - 1. 8 始業式、カルタ会
 - 1.30 3年授業終了
 - 2.19 1,2年マラソン大会
 - 2.26 卒業式
 - 3. 3 学年末考査(～8)
 - 3.24 終業式

大阪国際大和田高等学校 大阪国際大和田中学校

- 12. 5 期末考査(～10)
- 12.24 終業式
- 12.25 スキー講習(～29)
- 平成11年
 - 1. 8 始業式
 - 1.30 3年授業終了(高校)
 - 2.27 卒業式(高校)
 - 3. 3 学年末考査(～8)(高校)
 - 3. 3 学年末考査(～5)(中学)
 - 3.10 卒業式(中学)
 - 3.13 3年オーストラリア修学旅行(～24)(中学)
 - 3.19 終業式

大阪国際大和田幼稚園

- 12.19 終業式
- 平成11年
 - 1. 8 始業式
 - 2.21 生活発表会
 - 3. 6 お別れもちつき大会
 - 3.19 保育修了式
 - 3.20 終業式

1日において、大卒または大学に2年以上在学した者か、短大、高等専門学校を卒業、あるいはこれらと同程度の学力があると本学が認められた者で、社会経験



国際大の学生相談室オープン
(松田学生部長=左=と山岸情報学部長)

平成11年度 入試日程 学生・生徒募集要項

選考種別	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期間
大学院博士課程 経営情報学 研究科 総合社会科学 研究科	二次 平成11年 2月 3日(水) ～ 2月10日(水)	2月23日(火)	2月25日(木)	2月26日(金) ～ 3月 4日(木)
大学院博士(後期)課程	二次 平成11年 2月 3日(水) ～ 2月10日(水)	2月20日(土)	2月25日(木)	2月26日(金) ～ 3月 4日(木)
大学院博士(後期)課程	平成11年 2月 3日(水) ～ 2月10日(水)	2月23日(火)	2月25日(木)	2月26日(金) ～ 3月 4日(木)

選考種別	出願期間	選考日	合格発表	入学手続期間
一般入学選考	一次 平成11年 1月 7日(木) ～ 1月22日(金)	政経学部 2月 4日(木) 経営情報学部 2月 5日(金)	2月17日(水)	2月18日(木) ～ 2月24日(水)
「センター試験」選考一次	平成11年 1月12日(火) ～ 1月27日(水)	独自試験は行わない		
二次	平成11年 2月18日(水) ～ 3月 3日(木)	政経学部 3月10日(水) 経営情報学部 3月11日(木)	3月18日(木)	3月19日(金) ～ 3月25日(木)
「センター試験」選考二次		独自試験は行わない		
留学生入学選考		別途定める		

選考種別	出願期間(必着)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
帰国生徒入学選考	平成11年 1月18日(月) ～ 1月29日(金)	2月 4日(木)	2月10日(水)	2月12日(金) ～ 2月19日(金)
奨学生入学選考	平成11年 1月18日(月) ～ 1月29日(金)	2月 4日(木)	2月10日(水)	2月12日(金) ～ 2月19日(金)
一般入学選考I期	平成11年 1月18日(月) ～ 1月29日(金)	2月 4日(木) □ いずれかを選択 2月 5日(金)	2月10日(水)	2月12日(金) ～ 2月19日(金)
一般入学選考II期	平成11年 2月19日(金) ～ 3月 4日(木)	3月 8日(月) □ いずれかを選択 3月 9日(火)	3月12日(金)	3月12日(金) ～ 3月19日(金)
留学生選考		別途定める		
社会人入学選考		社会人入学選考については、入試室までお問い合わせください。お問い合わせ先: 06-907-4310 (入試室直通)		

選考種別	出願期間(必着)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
一般入学選考	平成11年 1月18日(月) ～ 1月29日(金)	2月 2日(火) □ いずれかを選択 2月 3日(水)	2月10日(水)	2月12日(金) ～ 2月19日(金)
社会人入学選考		社会人入学選考については、入試室までお問い合わせください。お問い合わせ先: 06-907-4310 (入試室直通)		

		出願期間	選考日	合格発表	入学手続期間
大阪国際滝井高等学校	普通科 アカデミックコース(標準) グローバルコース(国際) エクセレントコース(特進)	平成11年 1月25日(月) ～ 1月30日(土)	2月 5日(金) 2月 6日(土)	2月 9日(火)	2月15日(月)
大阪国際大和田高等学校	普通科 普通コース 英数コース	平成11年 1月25日(月) ～ 2月 1日(月)	2月 5日(金) 2月 6日(土)	2月 9日(火)	2月12日(金)
大阪国際大和田中学校	一次	A	平成11年 1月 7日(木) ～ 1月14日(木)	1月15日(金)	1月16日(土)
		B	平成11年 1月 7日(木) ～ 1月16日(土)	1月17日(日)	1月18日(月)
		二次	平成11年 1月18日(月) ～ 1月23日(土)	1月24日(日)	1月25日(月)



女子大・短大の推薦入試に訪れた受験生ら

女子大・短大では、平成11年度入試から社会人募集人員を設定し、社会人を積極的に受け入れることになった。

募集人員は、女子大人間科学部各学科若千名、短大家政科生活文化コース20名・国際文化学科20名。出願資格は、平成11年4月1日において、高校卒業あるいは同等以上の学力があると本学が認められた者で、社会経験を有する20歳以上の女子。

選考日は、女子大I期が平成11年2月5日、短大I期が平成11年2月3日、女子大・短大II期が3月9日。出願書類と面接で選考される。

また、女子大では社会人編入学選考も初めて導入。各学科若干名を募集する。出願資格は、平成11年4月1日において、大卒または大学に2年以上在学した者か、短大、高等専門学校を卒業、あるいはこれらと同程度の学力があると本学が認められた者で、社会経験

女子大・短大 文化・芸術・スポーツ分野 特別推薦に新たに導入

大学、短大とも志願者減少傾向が顕著な中、10月12日、特別推薦入試が行われた。今年度新たに導入した文化・芸術活動、スポーツ分野(指定スポーツ以外)からは、女子サッカー、ワンドーヨーゲル、吹奏楽等々、今までは性格の異なる優れた技能、活動実績を有した受験生の出願が見られた。また11月に入り、短大ではいわゆる公募推薦をI期、と2回実施し、特別推薦と併せ、推薦における学生確保にウエイトをおいた。

一方大学では、220名とい

社会人編入学選考も実施

女子大・短大では、平成11年度入試から社会人募集人員を設定し、社会人を積極的に受け入れることになった。

募集人員は、女子大人間科学部各学科若千名、短大家政科生活文化コース20名・国際文化学科20名。出願資格は、平成11年4月1日において、高校卒業あるいは同等以上の学力があると本学が認められた者で、社会経験を有する20歳以上の女子。

選考日は、女子大I期が平成11年2月5日、短大I期が平成11年2月3日、女子大・短大II期が3月9日。出願書類と面接で選考される。

また、女子大では社会人編入学選考も初めて導入。各学科若干名を募集する。出願資格は、平成11年4月1日において、大卒または大学に2年以上在学した者か、短大、高等専門学校を卒業、あるいはこれらと同程度の学力があると本学が認められた者で、社会経験

国際大、女子大・短大に「学生相談室」開設 豊かな学生生活支援

学生がより充実した学生生活を送るためにサポートする機関として、国際大、女子大・短大に10月から学生相談室が開設された。

学業や対人関係、生活上の悩みなど、カウンセラーに気軽に相談できるとあって、開設以来、しだいに足を運ぶ学生が増えている。

カウンセラーには、国際大は、

取り入れた「入学金後納制度」も受験生、保護者には好評で、長引く不況の影響もあり、今年さらにはこの制度を利用する受験生が増えると思われる。

いすれにせよ平成11年度入試本番を迎え、受験者動向もさることながら、合格者の定着率をいかに上げていくかがキーとなる。

(大阪国際女子大学・短期大学 入試室長 武内 一雅)

世界の仲間と相互理解・国際親善を深めることにより、よりよい世界を築くことを目標としているボーイスカウト運動。その運動に力を注いでいる経営情報学部3年次生の下出一成さんが12月28日から来年1月5日の間、チリ共和国サンチャゴ近郊ピルキンで開催される「第19回世界ジャンボリー大会」に参加する。

下出さんを含め、財団法人ボーイスカウト日本連盟から派遣されるのは231名。12月19日から準備訓練を行い、21日に東京を出発し来年1月11日に帰国の予定。

火曜午後には、NHKラジオ教育相談なども担当する本多利子相談員を迎え、その他の曜日は教員が行う。

女子大・短大は、日本メンタルヘルス協会の山本早苗相談員。国際大では開室に先立って10月13日、関係者一同が集い、「学生相談室開設記念式」が挙行された。

(国際大)

開室時間
●月・金 13時30分～15時、16時50分～18時20分
●火 11時10分～12時40分、13時30分～16時40分
●水 11時10分～12時40分、13時30分～15時
●木 11時10分～12時40分、13時30分～15時

場所：国際交流棟1階

(女子大・短大)

開室時間
●火 10時～11時10分、12時10分～17時
●水 11時10分～12時40分、13時30分～15時

場所：4号館2階 健康管理センター

3大学とも申込は随時受付

交歓の輪広がった 大学祭・文化祭

学校行事の中でも学生・生徒にとって最大のイベント、大学祭、文化祭。こども各キャンパスでそれぞれ行われ、学生・生徒のパワーが爆発。地域の住民や父母もたくさん参加し、会場いっぱいになり気分爽快なあちこちで交歓の輪が広がった。

開学10周年で迎えた 国際大大学祭

国際大は10月31日、11月1日に大学祭を開催。開学10周年を迎えたことは第11回目。テーマは「新感覚宣言」次世代への警鐘。

さわやかな秋晴れの好天に恵まれた2日間、模擬店や恒例の



近隣住民も多数参加してメインストリートにはにぎわいを見せた(国際大)

植木市、フリーマーケットでキャンパス内は、学生たちの歓声が響きわたる大いに盛り上がった。

10月31日には、開学10周年記念事業がキャンパスで催され、大学祭をふた以上に活気づけた。また、同日には「第5回同窓生の集い」も開かれ、約30名の卒業生が出席して在学時のよもやま話を花を咲かせた。

女子大・短大大学祭「優 花祭」華やかに、多彩に くりひろげられる

女子大・短大では、10月24日、25日の2日間、優花祭'98が開催された。

テーマは「Frontier Festival」。仮装パーティーや10月に開設された学生相談室での心理テストといった今までの企画も登場。

例年通りの催しや模擬店も各ゼミが工夫を凝らして出店した。オープニングでは、奥田吾朗新学長が、マスコットのグロビーと手をつないで挨拶。25日には、メモリアルホールで、俳優・藤木直



イベントホールにすわりと出店したフリーマーケット(女子大・短大)

人のトーク&ライブや、生涯健康研究所主催の講演会「食事で変わるあなたの健康」(講師 浅野眞智子教授)も行われ、近隣住民の方々や他大学の学生も来場し賑わった。

滝井高校文化祭も

滝井高校では、9月19、20日に文化祭が行われた。

各クラス、クラブ、有志に加え、今年から始まった特色講座も参加。「こどもとお話」講座が舞台で紙芝居、「ツアーコンダクター入門」が旅行模擬プランを展示するなど、日頃の学習の成果を披露した。「ボランティア」講座の



ステージも充実。聴きこたえのある音楽楽部の演奏(滝井高)

生徒たちは、そろいの赤いTシャツ姿で、校内清掃などを行った。れんごそは早食いクイズやアイス取りゲームなど、生徒会主催のイベントは今年もクラス対抗で行われ、大いに盛り上がった。

大和田中・高も

9月19、20日に

大和田中・高では9月19、20日に文化祭を開催。第7回を迎えた高校の今年度テーマは「愛だろ?愛」。愛は人間の心のありようを表した、夢のある希

北野タダオビッグバンドに熱狂 (奥田メモリアルフェスティバル)

本学園と近隣住民をつなぐイベントとして毎年開催している奥田メモリアルフェスティバルが11月6日、奥田メモリアルホールで開かれた。

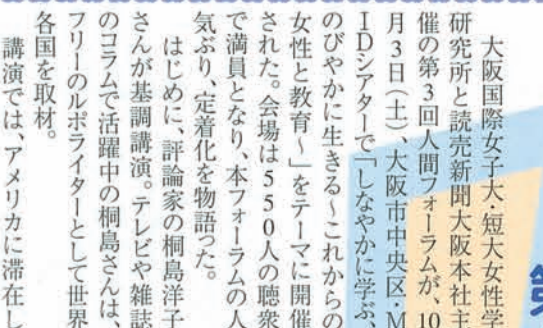
第12回を迎えたことは、「北野タダオ&アロージャズオーケストラ」によるBIG BAND JAZZコンサート。同オーケストラは、ジャズピアノの北野タダオさんをリーダーとする「アローテンググループ」を母体に、1958年に生まれた関西を

代表するビッグバンド。さらに実力派女性ジャズボーカリストのサンディー・フレアさんを迎え、北野さんの個性を発揮した独特のスタイルでのステージ構成。同バンドは結成40周年を迎え、日本におけるジャズビッグバンドの草分け的存在もあって、例年のごとく会場は招待者や近隣の方々でぎっしり埋まった。

もがよく知っているスタンダードナンバーを披露。あまりの迫力に約750人でぎっしり埋まったホールは、熱狂と興奮に包まれ、コンサートが終わっても盛大な拍手が鳴り響いた。



迫力あるビッグバンド。中央がサンディー・フレアさん



希望に満ちあふれた言葉であり、普遍性のある内容を持つ。この題に基づき、2年生14クラスの協力作業で巨大ベストリーの制作に取り組み、この作品を校舎の壁面に飾った(写真左)

クラスやクラブによる舞台発表、模擬店、有志によるバンド演奏で校内は例年のごとくににぎわいを見せたほか、昨年引き続きPTA父母らによるバザー・模擬店も出て大いに盛り上がった。中学は第4回目で9月20日のみ。「Youth for freedom」(自由な子供たち)をテーマに、奥田メモリアルホールで各クラスによる演劇やコーラスなどが行われた。

桐島洋子さんの講演、討論で会場魅了 第3回人間フォーラム(女子大・短大)

大阪国際女子大短大女性学研究所と読売新聞大阪本社主催の第3回人間フォーラムが、10月3日(土)、大阪市中央区MIDシアターで「しなやかに学ぶ、のびやかに生きる」これからの女性と教育」をテーマに開催された。会場は550人の聴衆で満員となり、本フォーラムの人

気ぶりに、定着化を物語った。はじめに、評論家の桐島洋子さんが基調講演。テレビや雑誌のコラムで活躍中の桐島さんは、フリーのポライターとして世界各国を取材。講演では、アメリカに滞在し



教室や校庭いっぱいになり広げられた文化祭(大和田中・高)

メキシコ遠征の全日本 大学軟式野球親善試合の主将

元甲子園球児は、
社会人野球で
全国制覇を目指す



ひと
林 昌誉さん
国際大
経営情報学部
4年次生

「学生生活で、最高の思い出になりました」。一層たくましく語るのは、8月27日から9月1日にメキシコで開催された「第4回全日本大学選抜軟式野球国際大会親善試合」に、全日本の主将としてチームを率いた国際大経営情報学部4年次生の林昌誉さん。2、3年次生の時も全日本メンバーとして台湾遠征を経験、昨年

「学生生活で、最高の思い出になりました」。一層たくましく語るのは、8月27日から9月1日にメキシコで開催された「第4回全日本大学選抜軟式野球国際大会親善試合」に、全日本の主将としてチームを率いた国際大経営情報学部4年次生の林昌誉さん。2、3年次生の時も全日本メンバーとして台湾遠征を経験、昨年

た経験をもとに、ハイテク情報化社会の現代で、平均的な人間は必要なく、新しいものを発見できる能力などが求められる時代で、スキャリストになり、「ほかの人にはない」技能を身に付けること。次に、独創性と個性を磨き、自己主張が出来るように訓練すること。第3に、女性原理を大切にすること。これからは、進歩競争・理論などをとる男性原理に代わり平和・協調・直感など、女性原理が大切になる。「これからは女性の時代である」などを聴衆に訴えかけた。

バネリストは桐島さんに加え、NHKの中国人キャスターでお馴染みの孔 怡さん、フランス人ジャーナリストのコーリーヌ・ブレスさんの3人。コーディネーターは、読売新聞大阪本社編集委員・音田昌子さんが務めた。

桐島さんは、知識をつめこむ教育が期待された答えを出すことばかりがうまい人間をつくる。自分の言葉で他人を説得できる能力を伸ばしていくことが必要だ」という注文。

バネリストはそれぞれ意見と忌憚なく述べ、聴衆を魅了する方々を多くの方々に考えていた